

結 果 の 要 約

- 1 平成 17 年 10 月 1 日現在の富山県の人口は 1,111,729 人で、前回調査の 12 年に比べ 9,122 人、0.8%減少している。
- 2 人口を市町村別にみると、富山市が 421,239 人（県人口の 37.9%）で最も多く、次いで高岡市が 167,685 人（同 15.1%）、南砺市が 58,140 人（同 5.2%）、となっており、最も少ないのは下村の 2,019 人（同 0.2%）となっている。
- 3 人口を男女別にみると、男性が 535,617 人、女性が 576,112 人で、女性が 40,495 人多く、人口性比（女性 100 人に対する男性の数）は、平成 12 年の 93.0 から 93.0 と同じとなっている。
- 4 人口を年齢別にみると、15 歳未満人口は 149,545 人（県人口の 13.5%）、15～64 歳人口は 702,924 人（同 63.2%）、65 歳以上人口は 258,317 人（同 23.2%）となっている。これを平成 12 年と比べると、それぞれ、0.5 ポイント低下、2.0 ポイント低下、2.4 ポイント上昇している。
- 5 15 歳以上人口の配偶関係をみると、有配偶率は男性が 65.8%、女性が 59.9%、未婚率は男性が 27.4%、女性が 18.1%となっている。
- 6 県内に在住する外国人は 10,587 人で、平成 12 年に比べ 3,526 人、49.9%増加している。
- 7 富山県の一般世帯数は 370,230 世帯で、平成 12 年に比べ 13,869 世帯、3.9%増加している。また、一般世帯のうち 2 人世帯は 92,251 世帯（一般世帯の 24.9%）と最も多くなっている。
一般世帯の 1 世帯当たり人員は平成 12 年の 3.09 人から 2.93 人と減少している。
- 8 世帯の家族類型をみると、核家族世帯は 197,782 世帯（一般世帯の 53.4%）で、このうち夫婦のみの世帯は 68,647 世帯（同 18.5%）、夫婦と子供から成る世帯は 100,349 世帯（同 27.1%）となっている。また、単独世帯は 80,770 世帯（同 21.8%）となっている。
- 9 65 歳以上親族のいる一般世帯は 167,894 世帯（一般世帯の 45.3%）で、このうち「一人暮らし高齢者」（65 歳以上の単独世帯）は 25,255 世帯（65 歳以上親族のいる一般世帯の 15.0%）、高齢夫婦世帯^{（注）}は 34,286 世帯（同 20.4%）となっている。
（注）夫が 65 歳以上、妻が 60 歳以上の夫婦 1 組の一般世帯
- 10 住居の状態をみると、住宅に住む一般世帯の持ち家率は 79.1%で、平成 12 年に比べ 0.2 ポイント低下している。また、住宅に住む一般世帯の 1 世帯当たり延べ面積は、平成 12 年の 146.4 m²から 146.3 m²と狭くなっている。

図1 富山県の人口及び人口増減率の推移（大正9年～平成17年）

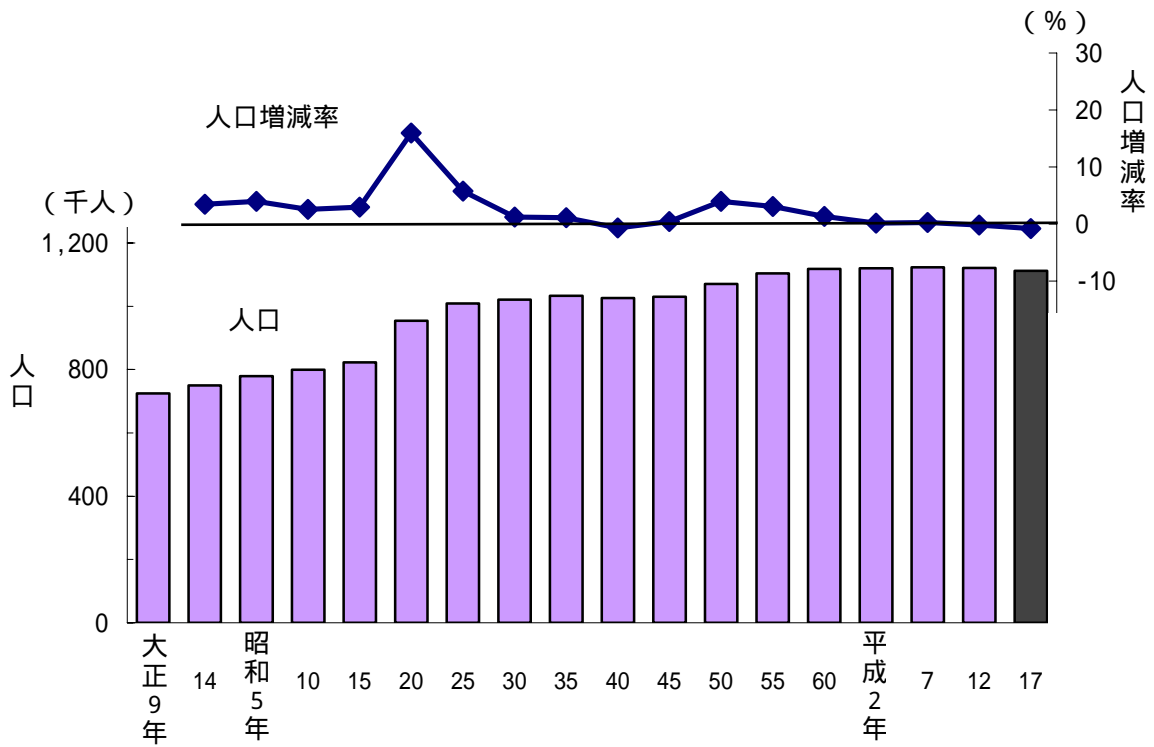


図2 富山県の年齢（各歳），男女別人口（平成7年・17年）

